

本校は、昭和31年に開校した歴史と伝統のある学校です。平成30年度は、新入生88名を迎え、全校生徒302名、教職員31名でのスタートとなりました。

本校校章には牡丹の葉があしらわれておりますが、これは、国指定名勝の「須賀川牡丹園」が学区内にあり、牡丹が本校のシンボルとなっていることに由来します。そこで、本校及び隣接する第三小学校では、小中一貫教育推進にあたり、牡丹の花を花王として『花王スクール学校運営グランドデザイン』を作成しております。

<小中一貫教育の基本方針>

- (1) 教育課程は学習指導要領に準じ、新教科など特例は設けない。
- (2) 教育課程の接続だけでは不十分なところに手立てを講じる。
- (3) 小5～中1までを「移行期」とし、学校間の段差に対応する。
- (4) 小学校は「移行前期」と「移行期」、中学校は「移行期」と「移行期以降」との接続も大切にする。
- (5) 小・中の施設が隣接しているメリットを最大限に生かす。

この基本方針の下、成果の積み上げを重視した9年間のカリキュラムと接続充実のための手立てに取り組んでまいります。

<本校の教育目標>

【自分づくり】社会に目を開き、「なりたい自分」の姿を描き実現しようとする人

- ①創造 「自ら考え、表現できる人」
- ②共生 「仲間とともに高め合える人」
- ③健康 「心身ともにたくましい人」

この教育目標を具現化するために、本年度の重点目標を以下のように設定しております。

- (1) 友達に考えを伝え、協同で問題を解決できる力を育てます
- (2) 所属集団の目標達成を目指し、自分の役割を果たそうとする態度を身につけます
- (3) 自分の心身の健康を理解し、進んで維持・向上を図れる力を育てます

なお、これらの重点目標達成に向けた具体的方策等については、ぜひ本校のグランドデザインをご覧ください。

今年度、これらの基本方針等をもとに、「すべては子どものために」を念頭に、全職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいりますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

平成30年4月

須賀川市立第三中学校長 永 瀬 功 一